

旧高士スポーツ広場の活用策 アンケート実施中！

次ページの
二次元コードから！



高士区にお住まいの方は
どなたでも参加できます

- 高士区地域協議会では、「旧高士スポーツ広場の活用」により地域活性化につなげるため、話し合いを進めてきました。
- 現在は、具体的な活用方法の検討や、アンケートによるニーズ調査を行い、実現に向けた話し合いを進めています。
- 今回、地区の皆さんを対象とした地区アンケート（Web回答形式）を行いますので、次のページからお読みいただき、回答にご協力ください。たくさんの声をお待ちしています。

次のページから、
これまでの話し合いの
経過をお知らせします



地域協議会の しごと①

・身近な地域の課題や活性化のための話し合い（自主的審議）

地域協議会では、区内で活動している団体に協力・連携を求めるほか、市長に意見書を提出し、市政での実現を求めていくための話し合いが行われています。

講師を招いた研修会を行いました（2/8）

上越教育大学の吉田昌幸准教授を講師に招き、地域の魅力づくりや、スポーツ広場の活用方法について、アドバイスを頂きました。



とても勉強になりました！



▼研修会で学んだこと

関係人口とは

- ・「関係人口」とは、地域と多様に関わる人々を指す言葉。
- ・高土ルミネに関わってくださった方々も「関係人口」と言える。

身近な関係人口は小学生

- ・まずは小学生と一緒に何かできないか考える。
- ・子どもを巻き込み、新しいアイデアを引き出す。
- ・学校側から見ても、これは地域学習になる。

行動しながら考える

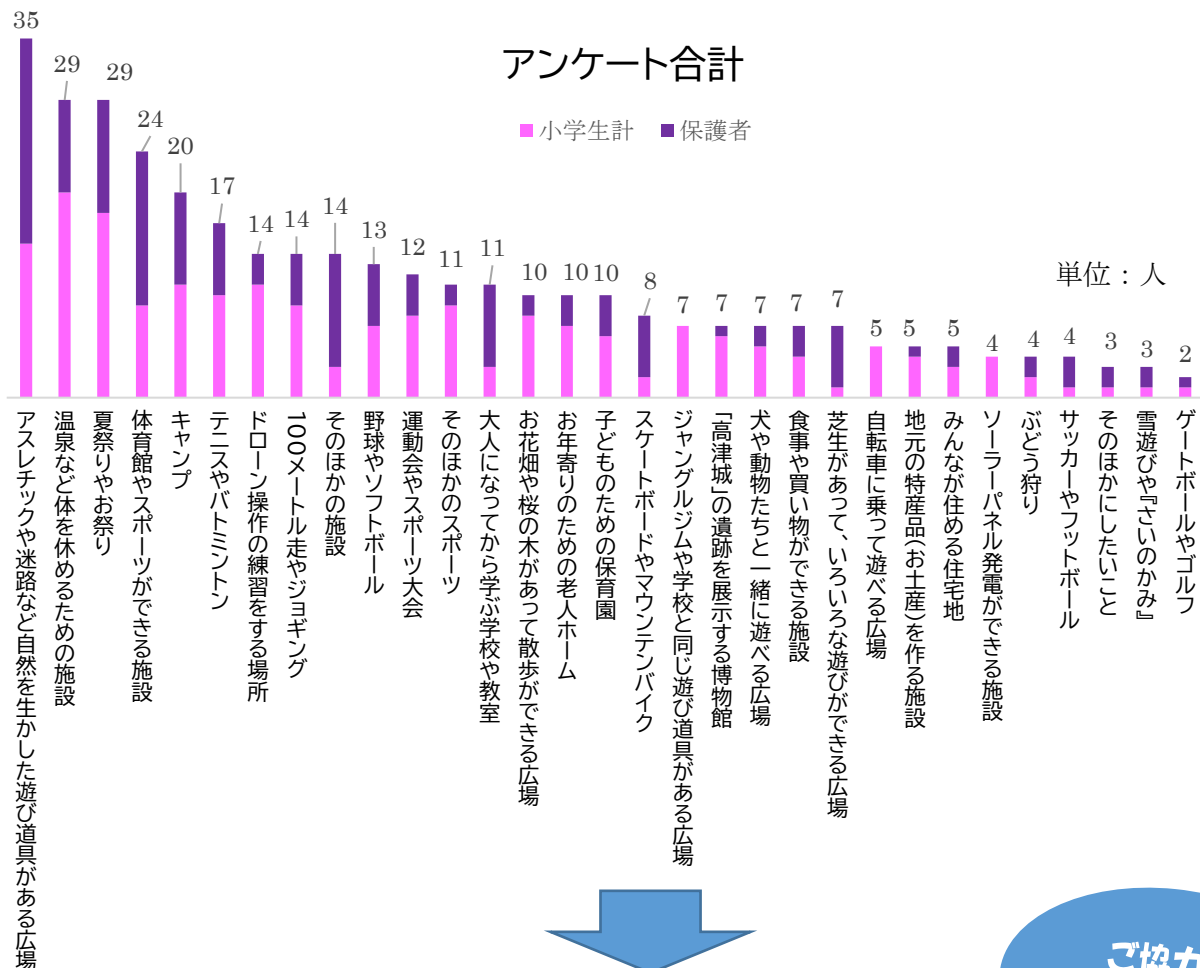
- ・案が完成することはないので、まずは小さな第一歩を踏み出すこと。
- ・失敗してもいいから、まずはやってみるという雰囲気作りが大事。
- ・ゴールから逆算して「始めてみるプラン」を作り、できそうなことから手を付ける。

公民館や既存活動での利用

- ・公民館は地区の中核。公民館を拠点として、広場で何かをやるアイデアもよい。
- ・新しいことにこだわらず、既存の活動や行事をスポーツ広場で行うこともよい。

高士小学校にアンケート行いました（4/13～4/20）

研修会で学んだことを生かして、高士の将来を担う小学生と保護者の皆さんにご協力いただき、アンケート調査を行いました。



地区アンケートを行います（Web 回答形式）（～8/15）

旧高士スポーツ広場の活用方法について、これまでに皆様からいただいたアイデアをもとに、Web アンケートを作成しました。

今後、市に対して意見や提案をするための検討材料として、参考にしますので、ご協力をお願いします。

ご協力を
お願いします！

▼二次元コード



< 回答方法 >

手順①

携帯電話やスマートフォンのカメラ等で二次元コードを読み取る

手順②

表示されたURLを開き、アンケート回答ページを表示する

手順③

アンケートに回答し、最後に「送信」を押して完了

地域協議会の しごと②

・まちづくり活動を補助する 「地域活動支援事業」の採択

高土区の予算 490 万円に対し、今年度は 8 件、総額 583 万 3,000 円の提案をいただきました。高土区地域協議会が定めた審査基準に則った審査の結果、下記のとおり採択しました。

<採択事業一覧>

団体名	事業名・内容	採択額(円)
ひとふさの会	〈高齢者の見守り活動・お楽しみ交流会・弁当配食事業〉 高齢者の孤独感を解消し、安心して暮らせる地域を作るため、日々の声掛けや見守り活動を行うとともに、お楽しみ交流会を開催します。	160,000
高土地区振興協議会	〈地区だより「たかし」発行事業〉 地域住民の地域活動への関心を高めるため、各種団体の活動情報などを発信する地区だより「たかし」を発行します。	196,000
高土地区婦人会	〈高土地区お買い物ツアー事業〉 高齢者の買い物支援と地域住民の交流の機会を創出するため、タクシーを利用した買い物ツアーを行います。	77,000
高土地区防災防犯協会	〈高土地区の安全安心対策事業〉 地域の防災力向上や防災意識の高揚を図るため、避難所の設営に必要な備品を整備し、防災研修会や防災物品体験訓練を実施します。	842,000
総合型地域スポーツクラブ 高土地区体育協会	〈ノルディックウォークの普及事業〉 地域住民の体力の維持を図るため、小学生から高齢者まで参加できるノルディックウォークに必要な備品を整備し、旧高土スポーツ広場を経由したコースを歩きます。	155,000
稲谷【だんとうの大杉】保存会	〈令和4年度 稲谷【だんとうの大杉】保存事業〉 高土区の宝である稲谷の【だんとうの大杉】の保存を図るため、治療5か年計画に基づいた作業を行うとともに、地域住民を対象とした見学会や廃材を活用した記念品作成に関する検討会を開催します。	1,013,000
高土地区雪まつり実行委員会	〈「雪まつり（キャンドルイベント）」開催による地域交流・地域活性化事業〉 地域の活性化や団結力の向上を図るため、若い世代が中心となって雪まつりを開催し、高土地区の魅力発信と多くの人が高土地区へ訪れる機会の創出に取り組みます。	2,392,000
高新会	〈「男の料理教室」開催事業〉 男性の家事参加を推進し、明るい家庭づくりや地域交流の場を創出するため、男性を対象とした料理教室を開催するとともに、地域の食材を使った料理を紹介し、食を通して地域のよさや魅力を発信します。	65,000
	計	4,900,000

お問い合わせ先

上越市 中部まちづくりセンター（上越市木田 1-1-3 木田第2庁舎 3階）
TEL：526-1690 / FAX：520-5853 / E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp